

# 造影MRI検査 説明・同意書

ふりがな

患者氏名： \_\_\_\_\_

生年月日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

説明医師名 \_\_\_\_\_

検査説明日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

今回実施するMRI検査は“造影剤（ガドリニウム）”という薬剤を用いて行います。造影剤を用いることにより、病気の状態をより正確にすることができます。

## 【 副作用の種類と発生頻度 】

この薬剤は安全なものですが、他の薬品と同様に稀に副作用が起こることもあります。

- 1) 軽い副作用：吐き気、嘔吐、じんましん、皮膚のかゆみ、発疹などで、多くは一時的なもので心配はありませんが、必要に応じてお薬を使って処置を行う場合があります。このような副作用が起こる確率は1%程度です。
- 2) 重い副作用：呼吸困難、血圧低下、意識障害、腎性全身性線維症などで、通常は治療が必要です。このような副作用が起こる確率は約0.001~0.01%(10万~1万人に1人)程度です。
- 3) 非常に稀ですが、病状や体質によっては83~100万人に1人の割合で死亡に至った例も報告されています。
- 4) これまでに造影剤を用いる検査を受け、副作用の起こらなかった方でも、副作用が起こる可能性があります。

## 【 造影剤を注入する際 】

ガドリニウム系造影剤を15ml前後(疾患や体格により異なります)を腕から静脈注射します。稀に、造影剤が血管の外に漏れ痛みを伴うことがあります。漏れた造影剤はすぐに吸収されますが、腫れが強い場合は処置が必要になることもあります。当院では、このような副作用に対して万全の体制を整えて、検査を行っています。もし、異常を感じた場合には、すぐにお知らせ下さい。

## 【 検査終了後 】

造影剤は尿として自然に排泄されます。検査後は十分に水分をとるように心がけて下さい。水分を多くとることで尿量が増え、排泄が早まり副作用の予防にもなります。水分制限を指示されている方は、主治医にご相談ください。

わからない事がありましたら、主治医又は、検査担当者に速慮なくご質問下さい。

医療法人社団 倫生会 みどり病院 (代表:078-928-1700)

## 造影MRI検査同意書

医療法人社団 倫生会 みどり病院 院長 様

私は、造影MRI検査とその危険性についての説明を受け理解しました。

造影検査を受ける事に

同意します

・

同意しません。

署名日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

患者様、又は代理人(続柄： \_\_\_\_\_ ) 署名 \_\_\_\_\_